

指定管理者が行う公の施設の管理状況全期間評価

施設所管部名：地域連携部

1 指定管理者の概要等

施設の名称及び所在	三重県営ライフル射撃場（津市中村町字国主谷）
指定管理者の名称等	三重県ライフル射撃協会 会長 河野 肇（津市大門10番1号）
指定の期間	平成21年4月1日～平成26年3月31日
指定管理者が行う管理業務の内容	① 施設等の利用の許可等に関する業務 ② 利用料金の收受等に関する業務 ③ 施設等の維持管理及び修繕に関する業務 ④ 射撃場の管理上必要と認める業務

2 管理業務の実施状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
H21	B		<p>指定期間を通じて、施設設備の日常・定期点検を行い、軽微な補修については協会員の手作業により可能な限り経費削減を図り、利用規定の遵守徹底や鉛害防止など環境保全に努めている。</p> <p>また、射撃場には銃の管理に精通し競技経験も豊富な人員を配置し、利用者の安全確保や事故防止を図るための指導助言や注意喚起を徹底するなど、安全に利用できる施設管理に取り組み、利用者への利益還元として施設・設備の修繕等を実施し、利用者サービス及び利便性の向上に努めていると評価できる。</p>
H22	B		
H23	B		
H24	B		
H25	B		

3 施設の利用状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
H21	B		<p>年間を通じて、競技大会や練習会場として利用されているが、ライフル射撃は免許が必要であり競技人口も限られている。</p> <p>利用拡大に向けて、ホームページへの利用案内やビームライフル体験会を開催し、ライフル競技に親しむ機会を提供し、広く県民にアピールするとともに、県内外の射撃関係団体への広報活動に取り組んでいると評価できる。</p>
H22	B		
H23	C		
H24	C		
H25	B		

4 管理業務に関する経費の収支状況(全期間)

(単位:円)

収入の部		支出の部	
指定管理料	2,500,000	事業費	0
利用料金収入	2,734,850	管理費	4,978,813
その他の収入	29,603	その他の支出	0
合計 (a)	5,264,453	合計 (b)	4,978,813
収支差額 (a)-(b)	285,640		

※参考

利用料金減免額	0
---------	---

5 成果目標及びその実績

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間における成果目標及びその実績						
			成果目標項目	目標値	H21実績値	H22実績値	H23実績値	H24実績値	H25実績値
H21	B		施設利用者数	800人	942人	594人	634人	760人	890人
H22	B								
H23	C								
H24	C								
H25	B								
全期間におけるコメント									
<p>汚染土壌の撤去による閉場に伴い平成23年度の東海ブロック大会の開催辞退、平成24年度に台風17号による被災箇所の復旧工事に伴う閉場など、成果目標が達成できない年度があった。地道な広報活動により平成25年度利用者数が回復することとなったことは評価できる。さらにPR活動に努め新たな利用者の確保に向けた取組を充実させる必要がある。</p>									

6 総括評価

- 射撃場の管理に必要となる銃や射撃に関する専門性を活用し、安全対策や環境保全に関する活動を着実に実施した。また、協会員の手作業による清掃や定期点検、軽微な補修を行うなど、経費の削減に努め効率的な施設運営を行っている。
- 危機管理マニュアルや緊急事態発生時の連絡網を整備し、県と連携して迅速に対応できる体制を整備した。閉場の際には、ホームページを活用した一般利用者への利用案内や、関係団体と協議し大会日程の変更を行うなどの確な対応を行っている。
- 利用規定の遵守徹底や、良好な競技環境を維持するため日常の射場整備や修繕を随時実施しており、安全に利用できる施設の提供に努めている。
- 新規利用者確保に向けて、近隣府県の射撃団体や他の射撃団体への利用促進の案内を行うとともに、ホームページを活用した利用案内やビームライフル体験会の開催など、ライフル射撃の普及振興・利用拡大を図る活動の充実方策について、積極的に取り組んでいる。
利用者への利益還元として施設・設備の修繕等を実施し、利用者サービス及び利便性の向上に努めている。
- 一時期落ち込んだ利用者数は地道な広報活動により回復する傾向にある。今後もPR活動を行うなど新たな利用者の確保に向けた取組を充実させる必要がある。

- ※ 「2 管理業務の実施状況」の自己評価 :
- 「A」 → 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。
 - 「B」 → 業務計画を順調に実施している。
 - 「C」 → 業務計画を十分には実施できていない。
 - 「D」 → 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。
- ※ 「3 施設の利用状況」
「5 成果目標及びその実績」の自己評価 :
- 「A」 → 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。
 - 「B」 → 当初の目標を達成している。
 - 「C」 → 当初の目標を十分には達成できていない。
 - 「D」 → 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。
- ※ 県の評価 :
- 「+」(プラス) → 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。
 - 「-」(マイナス) → 指定管理者の自己評価に比べて低く評価する。
 - 「 」(空白) → 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。